

2024年度 第5回 豊橋市民病院治験審査委員会 会議の記録の概要

日 時 : 2024年11月27日開催 治験審査委員会議事録
場 所 : 豊橋市民病院 第二会議室
出席委員 : 成瀬 賢伸、村松 幹司、若林 健一、平松 和洋、岩井 克成、深谷 昌秀
平野 裕司、白井 景、渡津 恵美子、河合 博文、鎌倉 利光、大林 陽子
※ 関連委員は審議・採決不参加。

前回IRB議事録の確認

2024年度第4回の当委員会議事録の確認がなされ、了承された。

潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相多施設共同長期継続投与試験

治験依頼者 : アッヴィ合同会社
研究目的(段階) : 治験等の実施に関する研究(第3相)
被験薬 : ウパダシチニブ (ABT-494)

安全性に係る報告: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認

日本新薬株式会社の依頼によるNS-17の臨床第Ⅱ相試験

治験依頼者 : 日本新薬株式会社
研究目的(段階) : 治験等の実施に関する研究(第2相)
被験薬 : NS-17

■報告事項: 開発中止等の報告

パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人の成熟B細胞性悪性腫瘍患者を対象としたzanubrutinibの第Ⅰ/Ⅱ相試験

治験依頼者 : パレクセル・インターナショナル株式会社
研究目的(段階) : 治験等の実施に関する研究(第1/2相)
被験薬 : zanubrutinib (BGB-3111)

安全性に係る報告、治験実施計画の変更: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認

アステラス製薬株式会社の依頼による未治療の急性骨髄性白血病患者を対象とした第Ⅰ/Ⅱ相試験

治験依頼者 : アステラス製薬株式会社
研究目的(段階) : 治験等の実施に関する研究(第1/2相)
被験薬 : ASP2215

安全性に係る報告: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認
■報告事項: 治験終了の報告

ファイザー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相非盲検試験

治験依頼者 : ファイザー株式会社
研究目的(段階) : 治験等の実施に関する研究(第3相)
被験薬 : etrasimod (APD334/PF-07915503)

安全性に係る報告: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認

ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による第1b/2a相試験

治 験 依 頼 者 : ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社
研究目的(段階): 治験等の実施に関する研究(第1/2相)
被 験 薬 : CC-220

安全性に係る報告、治験実施計画の変更: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認

DREAMM 7: A Multicenter, Open-Label, Randomized Phase III Study to Evaluate the Efficacy and Safety of the Combination of Belantamab Mafodotin, Bortezomib, and Dexamethasone (B-Vd) Compared with the Combination of Daratumumab, Bortezomib and Dexamethasone (D-Vd) in Participants with Relapsed/Refractory Multiple Myeloma

(DREAMM 7: 再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象としてbelantamab mafodotin、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン併用療法(B-Vd)の有効性及び安全性をダラツムマブ、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン併用療法(D-Vd)と比較検討する多施設共同非盲検無作為化第III相試験)

治 験 依 頼 者 : グラクソ・スミスクライン株式会社
研究目的(段階): 治験等の実施に関する研究(第3相)
被 験 薬 : GSK2857916

安全性に係る報告、治験実施計画の変更、治験実施状況の報告: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認

ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるRRMM患者を対象としたCC-220の第3相試験

治 験 依 頼 者 : ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社
研究目的(段階): 治験等の実施に関する研究(第3相)
被 験 薬 : Iberdomide (CC-220)

安全性に係る報告、治験実施計画の変更: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認

原発性直腸癌における腹腔鏡下手術及び一時的人工肛門造設時のCyt-006のセプラフィلم®に対する非劣性試験

治 験 依 頼 者 : サイトリ・セラピューティクス株式会社
研究目的(段階): 医療機器に於ける臨床試験(ピボタル試験)
被 験 薬 : Cyt-006

■報告事項: 治験終了の報告

持田製薬株式会社の依頼による活動性関節リウマチ患者を対象としたRGB-19第III相試験

治 験 依 頼 者 : 持田製薬株式会社
研究目的(段階): 治験等の実施に関する研究(第3相)
被 験 薬 : RGB-19

安全性に係る報告、治験実施計画の変更: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認

A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis

中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相試験

治 験 依 頼 者 : IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社
研究目的(段階): 治験等の実施に関する研究(第3相)
被 験 薬 : ABX464

安全性に係る報告、治験実施計画の変更: 審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。
■審議結果: 承認

A randomized, double-blind, multicenter phase III study to evaluate the long-term efficacy and safety of ABX464 25 mg or 50 mg once daily as a maintenance therapy in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis.

中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法としてABX464 25 mg又は50 mgを1日1回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第Ⅲ相試験

治験依頼者：IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社

研究目的(段階)：治験等の実施に関する研究(第3相)

被験薬：ABX464

安全性に係る報告：審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。

■審議結果：承認

骨髄増殖性腫瘍関連骨髄線維症患者を対象としたLuspatercept (ACE-536)の第3相試験

治験依頼者： Bristol-Myers Squibb株式会社

研究目的(段階)：治験等の実施に関する研究(第3相)

被験薬：ACE-536

安全性に係る報告、治験実施計画の変更：審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。

■審議結果：承認

田辺三菱製薬による再発又は難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を対象としたMT-2111の第Ⅲ相試験

治験依頼者：田辺三菱製薬株式会社

研究目的(段階)：治験等の実施に関する研究(第3相)

被験薬：MT-2111/Loncastuximab tesirine

安全性に係る報告、重篤な有害事象に関する報告、治験実施計画の変更：審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。

■審議結果：承認

ファイザー株式会社の依頼による、多発性骨髄腫患者を対象としたエルラナタマブ (PF 06863135)の第Ⅲ相試験

治験依頼者：ファイザー株式会社

研究目的(段階)：治験等の実施に関する研究(第3相)

被験薬：エルラナタマブ (PF 06863135)

安全性に係る報告、治験実施計画の変更：審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。

■審議結果：承認

Bristol-Myers Squibb株式会社の依頼によるT細胞リンパ腫患者を対象としたBMS-986369の第1/2相試験

治験依頼者： Bristol-Myers Squibb株式会社

研究目的(段階)：治験等の実施に関する研究(第2相)

被験薬：BMS-986369

安全性に係る報告、治験実施計画の変更：審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。

■審議結果：承認

(治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社の依頼によるB 細胞性悪性腫瘍を有する患者を対象としたザヌブルチニブ (BGB-3111)の第Ⅲ相試験

治験依頼者：IQVIAサービシーズ・ジャパン合同会社

研究目的(段階)：治験等の実施に関する研究(第3相)

被験薬：Zanubrutinib (BGB-3111)

安全性に係る報告、治験実施計画の変更：審議資料に基づき、当院における治験継続の妥当性について審議した。

■審議結果：承認